

12月 ギャラリー & 県民講座

あびこ市民プラザ
 ◆第61回 我孫子市民文化祭 さつき秋季展
 日～3日(月)10時～17時
 問さつき会 ☎7149-1343
 ◆第30回 墨絵・書道・手編・木彫・水彩画習作展
 日7日(金)～12日(水)11時～17時(最終日16時まで)
 問我孫子市シルバー人材センター ☎7188-2200
 ◆つまようじアート我孫子東高校図書委員会作品展
 日22日(土)～平成31年1月8日(火)9時～18時
 問我孫子東高校 ☎7189-4051

図書館 1日(土)～28日(金) 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)
湖北台分館
 ◆編み物作品展
 松永ナナ子手編み教室
布佐分館
 ◆おりがみ サンタクロースがいっぱい
 長沼・木村・高垣制作
 ※図書館は12月29日(土)～平成31年1月4日(金)まで年末年始の休館となります。

アビスタストリート 開館時間：9時～21時 休館日：17日(月)
 ◆障害者週間作品展
 日4日(火)～16日(日)(初日12時～)
 問障害者福祉センター ☎7185-1124
 ◆安田美也子 言書画®の世界
 日18日(火)～28日(金)(初日10時30分～、最終日15時30分まで)
 問安田 ☎080-5090-0358

けやきプラザ 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)
第1ギャラリー
 ◆河野秀雄個展
 日4日(火)～16日(日)9時～19時(初日11時～、最終日18時まで)
 問河野 ☎7184-7289
 ◆宇野隆「春夏秋冬展」展
 日18日(火)～24日(月)9時～19時(初日10時～、最終日16時まで)
 問宇野 ☎7188-9591
第2ギャラリー
 ◆パッチワークキルト展
 日5日(火)～8日(土)10時～16時
 問万字 ☎7132-5578

アビシルベ 問 ☎7100-0014
 開館時間：日～木曜日9時～18時、金・土曜日9時～19時
 ◆平和の集い～我孫子から平和を願う～
 日～2日(日)(最終日17時まで)
 ◆あびこホストファミリーの会WCIあびこツアー写真展
 日3日(月)～10日(月)(初日12時～、最終日17時まで)
 ◆我孫子のいろいろ八景歩き展
 日11日(火)～20日(木)(初日13時～、最終日12時まで)
 ◆アビストリーム「アビスト de Night☆」LIVE放送
 日21日(金)18時～19時
 ◆あびマルシェ「とうかつふれあい百景 展示販売」
 日22日(土)・23日(日)
 ◆手賀沼ポスターコンクール作品展
 日25日(火)～平成30年1月10日(木)(初日13時～)

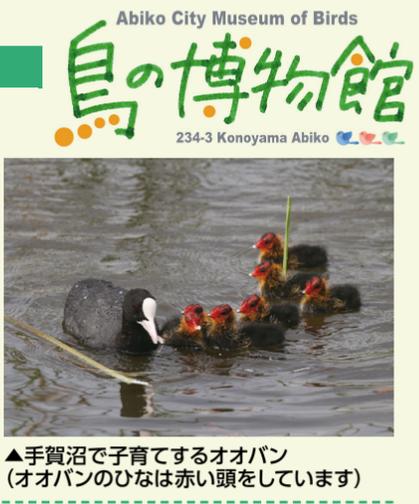
水の館ミニギャラリー 開館時間：9時～17時
 ◆夢くらぶ～はがき絵の展示～
 日10日(月)～22日(土)(初日10時～、最終日16時まで)
 問金子 ☎090-9371-7483

けやきプラザ県民講座・講習
 ◆シニアのためのスマホ入門講座
 日4日(火)13時30分～15時30分
 場所7階介護実習室
 講師NTTドコモ選任講師
 けやきプラザ県民講座・講習 問・電 電話で住所・氏名・電話番号を明示。千葉県福祉ふれあいプラザ ☎7165-2886 受講料 無料(要申込・先着順) 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は翌日火曜日) ※専門職対象県民研修はホームページwww.furepla.jpをご覧ください。

シティプロモーションロゴマーク…市のシンボル手賀沼の自然と我・孫・子3世代を配置したデザインで水と緑に囲まれた豊かな暮らしをイメージ。市のPRやイメージアップにつながる場合は無料で使用できます。詳しくは市ホームページをご覧ください。
 問 あびこの魅力発信室・内線235

ミュージアム・インフォメーション
 問 鳥の博物館 ☎7185-2212

楽 第14回 友の会展
「我孫子で子育てする鳥たち」
 日時 12月8日(土)～平成31年1月14日(祝)
 場所 鳥の博物館2階企画展示室
 内容 友の会の会員が「我孫子で子育てする鳥」について観察した結果を報告します。鳥の巣作り、さまざまな巣材、巣の形、子育ての様子、外敵との戦いなど、興味深い内容が盛り込まれています。また昨年を引き続き、ツバメの巣調査の結果、友の会の各同好会の活動の成果も展示します。



楽 テーマトーク
協力したり、独占したり、託したり、だましたり～鳥たちの多様な繁殖の仕方～
 日時 12月15日(土)午後1時30分～2時15分(1時15分開場)
 場所 鳥の博物館2階多目的ホール
 講師 油田照秋さん(公財)山階鳥類研究所保全研究室研究員
 内容 ペアで協力したり、他の鳥も協力したり、オスが数羽のメスを独占したり、逆にメスがオスを独占したり、子育てを他の鳥に託したり、状況に応じて変えてみたり…。鳥たちはいろいろな方法で繁殖します。また、近年のDNA解析により育ての親と本当の(遺伝的な)親が必ずしも同じではないことも分かってきました。鳥たちの多様な繁殖戦略を紹介します。
 定員 当日先着50人(申込不要)
 費用 無料(ただし入館料がかかります)



〈共通〉入館料 300円(高校・大学生200円、中学生以下・70歳以上無料)

あびことあそび 環境工作 **楽** **バードフィーダー作り**

日時 12月15日(土)午後1時30分～3時 場所 水の館3階研修室
 内容 いらなくなったペットボトルや牛乳パックなどを利用して、バードフィーダー(鳥のエサ台)を作ります。自由な発想でいろいろな作品作りを楽しみましょう。
 定員 先着20人(要申込) ※小学4年生以下は保護者同伴 費用 50円(保険料)
 持ち物 ペットボトル、牛乳パック、割り箸、はさみ、カッター、定規、筆記用具
 ※カラーのマジックやシールなどがあれば自分の好きなように装飾できます(持込自由)
 申・問 手賀沼課 ☎7185-1484



古代の「点と線」
あびこ散策 83
 みなさん、こんにちは。今回は千間堤の跡を背にして新木駅方面への坂を上り、一本目の道を右に曲がってまっすぐ進んでみましょう。しばらく歩くと右手に「丘の公園」が見えてきます。この公園から全国的に珍しい土器が発掘されました。その土器には墨で「意布郷」「久須波良部」と書かれています。この文字は一体何を意味しているのでしょうか？
 奈良・平安時代の資料が収められている東大寺正倉院には『正倉院文書』なるものがあり、そのなかに「下総国倉麻郡意布郷養老五年戸籍」(721年)があります。その戸籍を見ると、意布郷に藤原部を名乗る人々が住んでいたことがわかります。また、平安時代初期に編纂された歴史書『続日本紀』には、藤原部が久須波良部と改姓されたという記述があります。このことから、この土器は『続日本紀』の改姓記事を裏付けるとともに、『正倉院文書』の戸籍に記された記述の証明にもなり、中央政権と我孫子という点によって線で結ぶ貴重な事例となっています。
 この土器のレプリカは湖北行政サービスセンター2階に展示されていますが、来年2月1日(金)から通常展示していない「養老五年戸籍」のレプリカも期間限定で展示します。ぜひ、お越しください！

